



伊江島広報



伊江島ハーフチャーナ

Okinawa le Village

2024 [令和6年]

5 MAY
月号
No.534

編集／伊江村役場企画課
TEL.0980-49-5812
伊江島広報 検索

HP www.iejima.org/category/bunya/gyosei/kohoshi

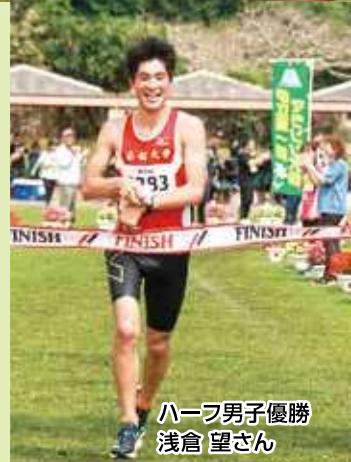


第31回伊江島一周マラソン大会が4月13日(土)、ミースイ公園を発着点に開かれ、県内外から2,197名の方が出走しました。

3km、5km、10km、ハーフの4種目が行われ、ハーフの部男子は浅倉望さん(名護市)が1時間18分13秒で初優勝し、女子は招待選手の安里真梨子さんが1時間24分17秒(豊見城市)の大会新記録で、見事5連覇を果たしました。

当日は午前中、大雨に見舞われ、午後からは青空が広がり、出走したジョガーの皆さん蒸し暑いコンディションの中、1,821人が完走しました。(完走率82.9%)

今大会も特別協賛企業をはじめ、関係団体やボランティアの皆様のご支援、ご協力を賜り感謝申し上げます。



今月のTOPICS

令和6年度 施政方針(後半) P2~7

- ・アーニー・パイル慰靈祭/芳魂之塔平和祈願祭/伊江島灯台殉職者慰靈式 P8
- ・伊江・西バスケットボール少年団交流試合 及び バスケットボール教室開催 P9
- 第1000回 高齢者転倒防止(どうげらん)教室開催/第64回 職域野球大会
- ・伊江村陸上養殖場施設(スジアオノリ養殖)完成 P10
- 第48回 沖縄県さとうきび競作会表彰式
- ・移住定住応援給付金 / 伊江村移住定住促進住宅 P11
- ・農業委員会からのお知らせ / 狂犬病予防接種 P12
- ・認定農業者制度のご案内 P13
- ・落花生生産振興の地域おこし協力隊よりお知らせ P14
- ・公営企業課(水道事業係)よりお知らせ P15
- ・伊江村住宅リフォーム支援事業 P16
- ・伊江村補聴器購入助成事業 P17
- ・熱中症予防 P18
- ・世界禁煙デー&禁煙週間 / 伊江・川平駐在からのお願い P19
- ・満1歳おめでとう / 御寄付 / 6月行事予定 / 降雨量 P20

令和6年度

施政方針（後半）



（5）医療の確保と保健の充実について

村民が安全・安心に健康で暮らし続けていくためには、村立診療所の安定的かつ持続的な運営が求められます。令和5年4月から、念願であった常勤医師3名の診療体制を整えることができました。改めてご支援を頂きました関係機関に感謝を申し上げます。今後おいても、医師・医療従事者の安定確保に努めるとともに、令和6年度には老朽化した急救搬送車を更新するなど、医療体制の維持向上を図り、患者

数の増加や緊急搬送、訪問診療など質の高い医療が提供できるよう努めてまいります。

新型コロナウイルス感染症

染症は、昨年5月に感染症法上の位置づけが「五類感染症」となり、令和5年度には春と秋にワクチン集団接種を実施しました。

令和6年度については、厚生労働省より65歳以上及び基礎疾患者を対象とする定期接種とその他の方を任意接種とし、秋以降に1回のワクチン接種を実施するよう考えが示されております。村と

しましては、費用負担の軽減など接種しやすい体制を検討して、新型コロナの感染防止対策を講じてまいります。

母子保健では、「母子

健康包括支援センター」を拠点に、安心して「妊娠・出産における経済的な負担軽減に資する施策については、「子ども医療費助成事業」では18歳（高校卒業まで）の現物給付化を令和6年度から実施します。また、令和5年9月から実施している「離島患者等通院費支援事業」や「出産・子育て応援交付金事業」、「未熟児療育医療等の助成事業」、「不妊治療費助成事

業」などの各助成制度により、引き続き支援をしてまいります。

活習慣病予防、とりわけ糖尿病の重症化による人工透析の患者を未然に防ぐ対策は、喫緊の課題であります。そのために、健

康診査の受診を基本に特定保健指導や各種健康づくり事業を通じて、自分の健康に关心を持ち、健康に対する意識啓発を図り、実践へと繋げられるよう取り組んでまいります。

（6）自然保護と生活環境整備について

健康づくりを推進する各施策では、令和5年度に策定した「第2期・健康増進計画」で定めた諸施策を展開してまいります。

地球規模の温暖化の影響による自然災害等で地球環境の悪化が深刻化しております、その大きな要因

となっているCO₂の排出削減対策と日本政府が政策目標に掲げた「2050年温室効果ガス排出実質ゼロ」への取り組みとして、「伊江村地球温暖化対策実行計画(事務事業編)」に基づき、効果的な計画実施等、温室効果ガスの排出削減や持続可能な循環型社会形成に向けて取り組んでまいります。

産業廃棄物処分場については、農業用廃棄物が多く、処理方法を検討するとともに、ごみの適正な処理については合理的、効率的な取り組みを推進し、スマカ処分場、産業廃棄物最終処分場の延命化を図りつつ、将来に向けた産業廃棄物処理場の整備について取り組んでまいります。E&Cセンターにおいては、大規模な基幹改修工事も視野に入れ、より綿密な改修計画を策定し、施設の安定的かつ持続的な稼働を確保します。

ハブ対策事業については、重点的な清掃作業や捕獲器の設置及び看板設置などの注意喚起による安全対策や咬傷防止対策を図り、住民や観光客等の安全安心な環境整備に努めます。

(7) 道路・住宅等の住環境整備について

道路は、村民が快適な生活を送るうえで大切な社会基盤として重要です。令和6年度も川平集落道14号道路整備をはじめ、各区から要請のある村道・農道維持補修整備を引き続き実施します。また、台風などによる停電の防止や地震などの災害時に円滑な交通を確保で

きることや良好な景観の形成が期待される無電柱化を推進するため、「伊江村無電柱化推進計画」を策定し、今後の無電柱化の基本的な方針、目標を定め村民の良好な生活環境づくりに取り組んでまいります。

村の住宅施策については、昨年度に引き続き既存公営住宅の外壁改修等及び照明器具LED化の改善工事を行い公営住宅の省エネルギー化の推進を図ります。また、住宅リフォーム支援事業については、村民の良好な住宅環境及び地域活性化の促進に繋がるよう引き続き支援してまいります。

(8) 移住・定住施策の推進について

令和6年度より供用開始となります。Jターン・Iターン者の受け皿となる住宅の完成は、本村への移住・定住に導くための大きな推進力が得られることと確信します。更なる移住・定住を促進させていくための村独自の移住支援金制度を令和6年度に創設し、その財源は、伊江村ちゅら島づくり応援基金を充てたいと考えております。また、課題となっている住宅不足解決策の1つとして、空き家利用のための施策についても取り組みます。今後も村の産業や地域活動の担い手となる人材の受け入れのための施策を引き続き展開してまいります。



賃貸住宅の不足から居住確保にこれまで苦慮している状況となつており、厳しい居住環境が特定専門職の確保に不安定な状態を引き起こす要因となることから、特定専門職向けの定住促進住宅の整備は急務であり、令和6年度沖縄離島活性化推進事業での事業採択及び着手に向け、早急に国との協議を行ってまいります。

(9) 防災行政について

村民の生命・財産を守る「防災行政」については、近年自然災害が多様化・激甚化・頻発化を呈しています。本村においては、台風災害を数多く受けてきました。また、近年の地球規模の気候変動は、局所的短時間豪雨災害などを誘引し、どの地域においても人命に係る規模の災害が発生する可能性があります。

災害から身を守るために、ハード的な取り組みだけでなく、国のみならず地方公共団体や民間事業者、住民などの関係者が取り組むソフト的対応も不可欠です。

国において「国土強靭化基本計画」が策定されたことを踏まえ、大規模な自然災害等に備え、いかなる災害が発生しようと

も、「強さ」と「しなやかさ」を持った安全・安心な地域の強靭化を推進するため、「伊江村国土強靭化地域計画」の策定に取り組みます。

また、災害時においては、自助・共助・公助が互いに連携し、一体となることで、被害を最小限にすることとが期待されます。なかでも、共助の重要な役割を担う、自主防災組織の結成を促進・支援し、防災意識の高揚を図りながら、災害時に備えた避難行動の周知徹底を図ります。

近年、消防車両の経年劣化が顕著であることから、補助事業を活用し、計画的な消防車両の更新を図ります。また、本村は非常備消防であることから、村消防団員は、救急、火災や救助など様々な知識の高騰、円安等によ

り厳しい運営状況が続いているため、沖縄県消防学校の各研修への積極的な受講と、近隣消防団との合同訓練を企画し、消防力の強化・充実を図ります。

(10) 公営企業等の充実について

船舶運航事業会計につきましては、船舶が村民の移動や生活物資及び産業資材輸送を行い、安定的な運航を確保することが最も重要なことがあります。

近年、消防車両の経年劣化が顕著であることから、補助事業を活用し、計画的な消防車両の更新を図ります。また、本村は非常備消防であることから、村消防団員は、救急、火災や救助など様々な知識の高騰、円安等によ

り厳しい運営状況が続いているため、令和6年度は国連講と、近隣消防団との合同訓練を企画し、消防力の強化・充実を図ります。

また、昨年度の本部港立体駐車場の申し込みについては、世帯に1台の制限等を設けることで割当台数内に収め契約することができます。なかでも、土・日・祝祭日及び大型連休等の多客期の駐車場の確保について、依然として課題が残っています。

新型コロナウイルス感染症が昨年5月に五類感染症の分類となり、これまでの規制が撤廃され、村民の移動や観光客、民泊等の旅客数も徐々に回復しています。

しかしながら、昨今の社会情勢による燃料費や物価の高騰、円安等によ



本村においても企業局の段階的な値上げに対しても、水道料金の見直しを行ってまいります。

水道施設の老朽化に伴い、城山浄水場の浄水システム等の浄水設備・配水池及び海底送水のポンプの改修や村内主要施設への管路の耐震化を推進し、災害時にも対応できる安全・安心で良質な水道水の供給に努めてまいります。

(11) デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進について

近年、社会経済活動、国民生活における「デジタル」の普及・深化は急速に拡大しており、人口減少・少子高齢化が一層進行し、ひと・もの・かねのグローバル化・ボーダレス化が拡大を続ける中で、行政は地域課題にデジタルで様々な分野の課題解決を図ることが求められています。このようないくつかの手段の一つとなりうるのが、「DX(デジタルトランスフォームーション)」であると考えております。

本村においては、国の計画の中で、重点的な取り組み事項とされている「情報システムの標準化・共通化」や「行政手続き

のオンライン化」に取り組むとともに、誰もがデジタル化の利便性を実感していただけるよう、デジタルデバイトの解消にも努めて参ります。

本村の様々な課題に対し、デジタル技術を活用して村民のニーズや新しい日常の構築を確実に進めるために策定した、「伊江村DX推進計画」を軸に「住民サービスの向上」、「業務の効率化」、「デジタル技術活用におけるセキュリティの強化」を達成すべく、DX推進に取り組みます。

(12) 基地行政について

令和5年度のF35-Bステルス戦闘機訓練は、1日の離着陸訓練では過去最高の回数を記録し、運用時間の終了間際まで訓練を行うなど、過去に類を見ない激しい

F35-Bステルス戦闘機の訓練時に生じる騒音は、想像を超える騒音被害であり、特に夜間の飛行訓練は、近隣住民への精神的負担は計り知れないことから、今後も夜間の運用時間については、夜8時までとすることと侵入上空の飛行を行わないよう、あらゆる機会を通じて関係機関に強く要望しております。

昨年11月に鹿児島県屋久島沖で米空軍CV-22オスプレイの墜落事故が発生したことは、極めて遺憾であり、米軍の航空機整備体制、安全対策等について疑念と不信感を抱かざるを得ない状況にあります。米軍に対して、実効性のある再発防止等の実施を沖縄県、沖縄県軍用地転用促進・基地問題協議会とともに強く求めています。

今年1月に発生したパラシュー降下訓練時に生じる騒音は、想像を超える騒音被害であり、特に夜間の飛行訓練は、近隣住民への精神的負担は計り知れないことから、今後も夜間の運用時間については、夜8時までとすることと侵入上空の飛行を行わないよう、あらゆる機会を通じて関係機関に強く要望しております。

真謝区・西崎区の推進委員の皆さんと連携を図りつつ、優先順位にそつて真謝区・西崎区の推進委員の皆さんと連携を図りつつ、優先順位にそつて真謝区・西崎区の推進委員の皆さんと連携を図りつつ、優先順位にそつて事業執行に努めます。

今後とも基地の安全な運用の徹底と基地から派生する事件・事故が起きないよう米軍及び関係機関に機会あるごとに強く申し入れてまいります。

4 県営事業について

国営、県営及び団体営で整備された農業用水利施設の効率的な運用を図ることとともに、事業効果による恩恵を早期に発現出来るよう、末端整備について、国県に伊江土地改良区とともに引き続き要請を行つてまいります。気象災害から農作物、農地及び農業施設への被害を軽減するため、今後とも県と連携を図り、県営農地保全整備事業等による新規地区の早期採択を要請するとともに、県営治山事業では、北海岸を中心とした新規植栽事業により、防風林等の整備が図られるよう積極的に要請を行つてまいります。

伊江港においては、台風時でも避難係留が可能な西側港内整備と本部港は、さらなる屋外駐車場

5 予算概要について

県 営	県営かんがい排水事業	継続	伊江東部地区、真謝・真西地区・ミースイ・唐小堀地区、伊江西部地区
	県営農業水路等長寿命化事業	継続	寺前地区 (揚水機、加圧機の更新)
	県営農地整備事業	新規	ミナト・ヨサシ原地区 (区画整理)

の立体化の整備を国・県には強く要望してまいります。
令和6年度の県の事業は次のとおりであります。

歳入を性質別に上位から構成比を見てみると地方交付税が最も高く36・8%、続いて県支出金が20・0%、国庫支出金が10・6%となつており、依然として自主財源は23・0%と乏しく、地方交付税を始めとした依存財源が77・0%という歳入構造になつております。

次に歳出を性質別に見ますと、人件費や公債費といった義務的経費が31.8%、普通建設事業費等の投資的経費が24.9%、物件費や補助費等その他の経費が43.2%という歳出構造となつております。

依然として厳しい財政状況に第5次伊江村行政改革大綱に照らし、各課の横断的な政策的展開、事業

会計別予算額調書(案)

(千円)

会計別	本年度予算額		前年度予算額	増減	伸び率(%)
	予算額	一般会計繰出			
一般会計	6,514,000		6,513,000	1,000	0.1
診療所会計	371,000	55,000	365,000	6,000	1.64
普通会計合計①	6,885,000	55,000	6,878,000	7,000	0.10
国民健康保険特別会計	1,004,000	112,229	1,033,000	▲29,000	▲2.80
後期高齢者医療特別会計	74,400	17,499	65,200	9,200	14.10
水道事業会計	190,126	37,794	185,445	4,681	2.52
船舶運航事業会計	828,100	4,088	834,732	▲6,632	▲0.79
公営事業会計②	2,096,626	171,610	2,118,377	▲21,751	▲1.03
合計(①+②)	8,981,626	226,610	8,996,377	▲14,751	▲0.16

況の中、第5次伊江村行政改革大綱にかかる基盤理念「質の高い行政サービスの提供と次世代につながる行政改革」を弛みなく推進しながら、将来を見据えた盤石な財政基盤を構築し、持続可能な財政運営に取り組んでまいります。

また、特別会計を含めた6会計の合計は89億8,162万6千円で前年度比1,475万1千円(▲0・16%)の減額となりました。

内訳は会計別予算額調書(案)のとおりであります。

⑥ 終わりに

村民皆様の活躍が目覚ましい年となりました。

児童生徒等については、第38回わんぱく相撲全国大会で伊江小6

年生の山城真優君が個人戦準優勝、第54回全国中学校サッカー大会で西江上区出身の友寄大雅君(宮崎県日章学園中3年)が主力選手として出場し準優勝、

今年2月に東京都で開催された第1回ドリームガールズ杯女子相撲大会、高校生の部で川平区出身の島袋心海さん(鳥取城北高1年)が優勝し、初代女王に輝いております。文化面では、第62回全国高等学校弁論大会で東江前区出身の内間朱里さん(那覇国際高3年)が沖縄県代表として出場し、優秀賞を受賞しております。

産業部門では、アジア最大級の蒸留酒のコンペティション「東京ウイスキー＆スピリッツコンペティション2023」に

おいて、イエラムサンタマリアボヤージュが国产ラム酒の最高位となる「ベストジャパニーズラム」を受賞し、製造販売を行っている株式会社伊江島物産センターは、特産品を使った地域活性化の成功例として沖縄総合事務局「ディスカバー農山漁村の宝」に選定されています。

また、第28回沖縄県消防操法大会では、伊江村消防団が応用操法の部において、非常備消防町村では県内初となる優勝に輝いております。

受賞された皆様に心からお祝いを申し上げますとともに、今後の活躍を祈念申し上げます。

昨年、村内で初となる大相撲放駒部屋へ入門し、五月場所でデビューを果たした島袋偉海さん(しこ名「島袋」)は、直近

の1月場所まで4場所連続で勝ち越ししており、

3月場所では三段目八十枚目まで番付が上がりま

す。今後の活躍を村民とともに大いに期待を寄せるものであります。

令和6年度も、この勢いを持続・発展させ、更なる飛躍に向けて村民が取り組めるよう支援に努め、より一層活気に満ち溢れ、豊かさと安らぎを享受できる村づくりに向

け、村民皆様がさらに愛着と誇りの持てる伊江村では県内初となる優勝に輝いております。

結びに村民皆様の健康と活躍を祈念申し上げますとともに、今後の村政運営に議員各位、関係団体並びに村民、事業者関係各位のご理解とご支援、ご指導を賜りますようお願い申しあげまして施政方針とさせていただきます。

令和6年3月7日

伊江村長名城政英

アーニー・パイル慰靈祭

4/20
土曜日



先の沖縄戦により伊江島で戦死した米国の従軍記者であるアーニー・パイル氏の慰靈祭が行われました。戦後79年が経過した今回の慰靈祭には、アメリカの退役軍人会や海兵隊、伊江村の関係者などおよそ50人が参列しました。慰靈祭では、ジャーナリストとして職務を全うした功績が紹介され、名城政英村長や島袋勉伊江村議会総務常任委員長、退役軍人ら関係者が記念碑に献花して追悼し黙祷をささげました。1945年、従軍記者として戦線を渡り歩き、同年4月16日に伊江島に上陸し、18日の取材中に日本軍の銃弾を受け、伊江島で生涯を終えました。慰靈祭は、彼が亡くなった4月18日に近い土日に毎年行われています。

芳魂之塔平和祈願祭

4/21
日曜日

平和祈願祭の始まりとして、午後1時のフェリーの汽笛と共に戦没者の御靈に黙祷を捧げました。名城村長は「世界のすべての民族が平和で豊かな生活を享受できる社会の到来を望むとともに、この島に住むものとして平和の尊さを大切にする想いを



次世代に引き継ぎ、未来を担う子や孫が安心して暮らせる笑顔で満ちあふれた豊かな村の実現にむけ不斷の努力を続けてまいります。」と平和希求の言葉を述べました。また参列した玉城デニー沖縄県知事も追悼のことばを述べられました。その後、焼香が行われ参列者は悲惨な過去を繰り返さないよう平和への祈りを捧げました。



伊江島灯台殉職者慰靈式

4/21
日曜日

犠牲者の御靈を追悼する慰靈式が米軍演習地内の伊江島灯台で行われました。第11管区海上保安本部の坂本誠志郎本部長をはじめ、遺族や関係者約40名が参列しました。坂本本部長は「灯台を守り殉職された御靈の意思を引き継ぎ、職員一同船舶の安全のために職務に精励します」と誓いを述べました。

当時、伊江島灯台は八角形鉄造で約30メートルもあり、日本一の高さを誇る(東洋一の灯台)と称されました、そこに隣接する官舎が空爆により破壊され、職員3人とその家族5人が犠牲となりました。慰靈式は、毎年芳魂之塔平和祈願祭の後に執り行われています。



伊江・西バスケットボール少年団交流試合 及び バスケットボール教室開催

令和6年3月30日(土)伊江村総合体育館において、北谷小学校バスケットボール部と伊江・西バスケットボール少年団の交流試合があり、熱戦を繰り広げ、大いに盛り上がりました。

午後からは元琉球ゴールデンキングスの金城茂之氏を招き、バスケットボール教室を開催し、シュートやドリブル、パスなど直接指導を行い、子供たちは満足した様子でした。



第1000回 高齢者転倒防止(どうげらん)教室開催



伊江村総合体育館武道場において、高齢者の寝たきり防止や健康増進を目的に毎週水曜日、金曜日に高齢者転倒防止(どうげらん)教室を開催しております。

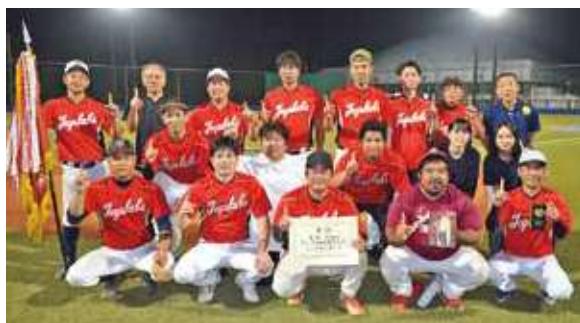
この度、令和6年4月12日(金)をもちまして、開催節目となる1000回を迎えるました。伊江村医療保健センターの谷直輝先生を講師として招き、身体の仕組みや体操など分かりやすく丁寧な指導を行いました。

第64回 職域野球大会

第64回職域野球大会(村体育協会主催)が4月7日(日)、16日(火)、17日(水)に伊江村野球場で開催されました。(16日・17日ナイター開催)

本大会には村内の各職場9チームが出場し、決勝では3年ぶりに優勝を狙う役場Aと8年ぶりに優勝を狙う公貨Aの対決となりました。

役場Aは1回に3点先制されたものの、4回に逆転し最終回に公貨Aを突き放し、14対4で勝利し優勝を果たしました。



優勝 役場Aチーム



個人賞受賞者

個人賞は次の通りです

【最優秀賞】前田誠也(役場A)

【打撃賞】1位／並里 輝(役場A)

【優秀賞】島袋 翔(公貨A)

2位／大城 亮(公貨A)

祝

伊江村陸上養殖場施設(スジアオノリ養殖)完成

伊江村陸上養殖場施設が完成し、4月23日に落成式が開催されました。

内閣府、沖縄県、北部広域市町村圏事務組合、村内外関係者約100名が出席し、名城政英伊江村長の式辞をはじめ、内閣府大臣官房審議官 齊藤馨氏、北部広域市町村圏事務組合理事長 渡具知武豊氏の来賓祝辞を賜りました。

また、これまで伊江村及び伊江漁業協同組合との共同研究においてスジアオノリの養殖における種苗生産への技術支援及び栽培技術の研究等にご尽力いただいた、国立大学法人高知大学教授 平岡雅規氏、株式会社阿波市場 代表取締役 上野伸介氏に対し、感謝状が贈呈されました。

令和6年4月より、伊江漁業協同組合による運営が開始され、県内初となるスジアオノリの陸上養殖場施設として、村内及び北部地域の雇用創出や漁業者の経営基盤の強化を目指し水産業振興に努めてまいります。

同施設で生産したスジアオノリは、今後「琉球あおのり」として商品化し販売が開始されます。



第48回 沖縄県さとうきび競作会表彰式

第48回沖縄県さとうきび競作会表彰式(公益社団法人 沖縄県糖業振興協会主催)が
令和6年4月25日(木)に、沖縄産業支援センターで開催されました。

生産技術及び経営改善において創意工夫し、高単収・高品質な生産を上げたさとうきび農家を表彰し、県内各地のさとうきび農家の生産意欲を喚起して、沖縄県の糖業発展に繋げていくことを目的に毎年度実施されています。

本表彰式において、特別優良事例として長年にわたり、さとうきび生産と糖業振興に貢献された功績が高く評価され、知念和幸氏(西江上区)が「沖縄県糖業振興協会理事長賞」を受賞されました。

知念氏は、村内において多量生産かつ高単収を実現しており、さとうきび生産組合長や農業委員を歴任されました。また、ハーベスターの導入以前は、高齢生産者の手刈収穫を受託するなど、さとうきびの生産振興に多大な貢献をされ、現在では、就農間もない農家を雇用し、さとうきびの栽培管理の指導や農地の斡旋を行い後継者の育成にも取組まれております。



令和6年4月1日
以降に転入した
U・Iターン対象

移住定住応援給付金 はじめました

産業や地域活動の担い手に!

伊江島で村の産業や地域活動の担い手となるU・Iターンの方の
移住定住を促進するために移住定住応援給付金を交付します。

ウェルカム特産品

移住世帯へ島の特産品を贈呈



※写真はイメージです

移住定住応援金

○沖縄県内から移住してきた世帯:5万円

○沖縄県外から移住してきた世帯:15万円

※中学生以下の扶養する子供一人につき5万円を加算

住宅家賃給付金

対象世帯が転入してから3年間ひと月最大1万円を交付

※支給は年度の四半期ごとです。

※移住定住促進住宅の入居者は対象外

総合体育館利用 メンバー会員

対象世帯全員に転入した年度の3月まで
の年間メンバーズカードを発行

給付の条件は、村ホームページをご確認ください

伊江島応援給付金

Q 検索

または



伊江村移住定住促進住宅 入居者追加募集!

村外から村内へ移住するために住宅を必要とするU・Iターン者を対象に入居者を募集しています。

【入居者の資格】

○世帯主の年齢が50歳未満で、中学生以下の
お子さんを扶養している世帯を優先します。

○阿良区に加入し地域活動に参加できる方 他。

【所在地】東江前772番地(阿良区内)

【構造】鉄筋コンクリート造2階建
(2LDK・全面フローリング)

【附帯施設】1戸につき駐車場1台

【家賃】25,000円/月
(※2年目から35,000円)

【敷金】2ヶ月分



その他入居条件や申込方法等は、村ホームページをご確認ください。
内覧動画も見れます!

伊江移住住宅 Q 検索 または





農業者の皆様へ

認定農業者制度のご案内

認定農業者制度とは

認定農業者制度とは農業者が、「農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想」に示された農業経営の目標に向けて、自らの創意工夫に基づき、経営の改善を進めようとする計画を村が認定し、これらの認定を受けた農業者に対して重点的に支援措置を講じようとするものです。

認定までの流れ

認定を受けるには、農業者自らが「農業経営改善計画書」を作成し、必要書類を添付して村へ提出します。提出後、村及び関係機関を交えた審査会を行い、村の基本構想と照らし合わせ審査を実施します。審査会にて認定された方には、「農業経営改善計画認定証」を交付します。

認定農業者に対する主な支援措置

融資関係	・農業経営基盤強化資金(スーパーL資金)　・農業近代化資金
税制優遇	・農業経営基盤強化準備金制度
その他	・国の予算措置等　・農業者年金への国庫補助　・農用地の利用集積の支援

認定農業者審査会日程(予定)について

- ・第1回審査会：7月下旬（提出期限 6月末日まで）
- ・第2回審査会：11月下旬（提出期限 10月末日まで）
- ・第3回審査会：3月中旬（提出期限 2月末日まで）



認定農業者に関する問い合わせ先 農林水産課 ☎49-3161



雨が降らない日が続く時は、定期的にかん水をしましょう！

春先に落花生（ジーマミ）を植えた方は、ちょうど開花期を迎えていたのではないでしょうか？
4月に少し雨はありましたが、落花生の収量は、花が咲き実を作る5～7月の雨量が影響します。
昨年は、中身がスカスカの落花生が多く、残念な思いをされた方もいらっしゃったかと思われます。
この時期のひと手間が、美味しく粒の詰まった落花生の出来につながるので、今まで落花生栽培で水をまいたことがなかった方々も、ぜひ実施してみてください！

昨年は水不足の影響で、カラはできても、中身がスカスカのものが多く見られた年でした



かん水は1週間に1回程度、1坪あたり10㍑が目安です（この間にまとまった方があれば不要です）

	昨年(2023)			昨年(2022)		
	日照時間☀	雨が降った日数↑	積算雨量↑	日照時間☀	雨が降った日数↑	積算雨量↑
5月	205時間	9日	91.0mm	127時間	25日	525.0mm
6月	183時間	11日	372.0mm	199時間	20日	432.5mm
7月	280時間	8日	41.5mm	280時間	12日	261.0mm
計	668時間	28日	504.5mm	606時間	57日	1,218.5mm
ジーマミ出荷量	2トン	雨の少ない年は、落花生の収量が少なくなる傾向があります		3.5トン	農林水産課調べ *測定地点:伊江島ハイビスカス園	

ジーマミ(落花生)の栽培マニュアル配布しています！

梅雨時期に要注意の病害、収穫のタイミング、出荷時の注意点など、落花生の栽培についての情報を昨年度にマニュアルとしてとりまとめました。

2月に実施した落花生の種の販売時に、ご購入者のみなさまには配布しましたが、引き続き農林水産課でお配りしておりますので、ご希望の方は下記までお問い合わせください。



問合せ先

農林水産課地域おこし協力隊(落花生生産振興担当) 中村 ☎49-3161



第66回 水道週間

「水道水 安心・安全 これからも」

令和6年6月1日から6月7日まで、第66回水道週間が実施されます。

期間中は、広報活動を通して水道の現状や課題について理解を深め、これからの水道事業の取組について協力を得ることを目的として実施されております。

命の源である“水”、この機会に実感しましょう。



「出典(公社)日本水道協会」

公営企業課(水道事業係)よりお知らせ

水道週間にあわせて、水道の責任分界点の確認です。

水道の責任分界点について

水道メーターを境にして住宅側を2次側と言い、その管理責任は使用者(共同住宅の場合は家主)になります。住宅内に取付けた給水器具等から水漏れしている場合は村内の指定給水装置工事事業者(下記)へ直接修理を依頼してください。

また、メーターから止水栓(バルブ)側で水漏れや、晴天に道路が濡れているなどありましたら、公営企業課水道事業(49-5004)へ連絡していただき漏水の早期発見にご協力をお願いします。

■村内指定給水装置工事事業者

業者名	代表	電話番号	業者名	代表	電話番号
伊江電気工事社	与那城忠夫	49-2306	新島電気水道工事社	東江 裕治	090-8293-4570
島袋電設	島袋 茂明	49-2088	伊江衛生維持管理社	玉城 盛栄	49-2204
具志川電気商会	具志川幸栄	49-2646	金城設備	金城 幸一	49-2453
山城電設	山城 守和	49-2156			

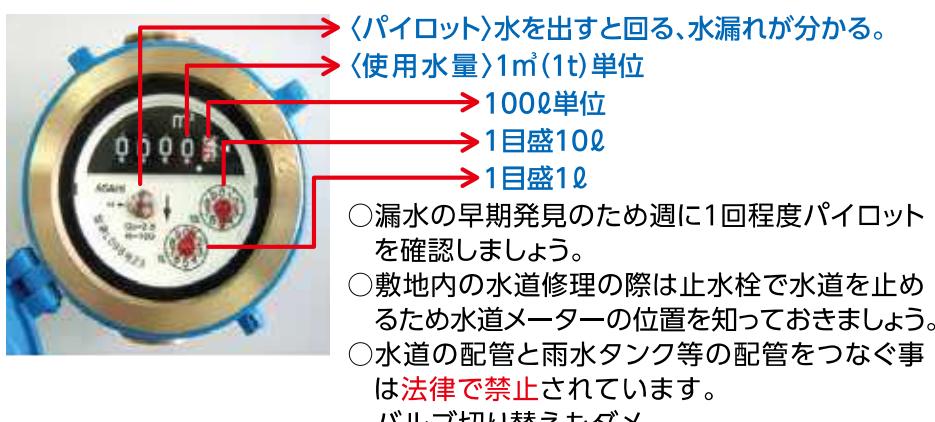
水道の責任分界点



積載禁止(上に物を置かないで)



水道メーターの見方





工事費の20%を補助します! 最大30万円

伊江村では、住宅・建築関連産業を中心とした地域経済活性化を図るとともに、住宅の改修・リフォームにより村民が明るくイキイキと安心して快適な生活ができるよう村民の住宅リフォームを支援します!!

補助対象者	対象住宅	対象工事	補助金の額
伊江村にお住まいで 村民税等を 滞納していない方	借家もOK! ※所有者の承諾書が必要です。 申請者が 住んでいる住宅 ※建築後1年を経過していない 住宅は対象外	村内に本社がある業者 または村内に住んでいる 個人施工業者が行う 20万円以上の工事	補助対象経費の 20%に相当する額 (但し千円未満切り捨て)



対象工事一覧

- ①老朽化、災害等による住宅の修繕、改修、補修工事
- ②住宅の模様替えに伴う工事
- ③住宅の耐震補強工事
- ④便所、台所、浴室等の修繕、改修、補修工事
- ⑤手すり、段差解消、便器等の修繕、改修、補修工事
- ⑥屋根のふき替え、塗装、防水、断熱工事
- ⑦外壁の張り替え、塗装、防水、断熱工事
- ⑧部屋の間仕切りの変更工事
- ⑨内壁等の張り替え、塗装、断熱工事
- ⑩建具・開口部の取り換えや新設工事
- ⑪既存住宅の増築工事(10m²を超える場合
は建築確認済証の写しを提出すること)

台風被害の
修復もOK!

対象外

- ①倉庫、車庫、物置などの工事
- ②店舗、事務所、工場などの工事
- ③門扉、ブロック塀、外溝などの工事
- ④庭園、植樹、剪定などの工事
- ⑤太陽光発電、エアコン、防犯カメラ、
テレビアンテナなどの設置工事
- ⑥畳、カーペット、カーテンなどの購入・取替のみ
- ⑦公共下水道接続工事、浄化槽設備の工事
- ⑧災害等による保険給付金の対象となる工事
- ⑨国、県又は村の他の制度において、
補助を受ける経費
- ⑩ベランダ、縁側の新設工事

対象業者 村内に本社がある業者または、村内に住んでいる個人施工業者

参考

(有)真組/tel.49-2056	(有)村元建設/tel.49-2729	(有)大城材木店/tel.49-2058
(有)玉城建設/tel.49-2959	島幸建設(株)/tel.49-3176	古堅内装/tel.49-3575
(有)金城土建/tel.49-3610	(有)比嘉組/tel.49-2402	エヌ・シータイル/tel.49-2390
(有)永山建設/tel.49-2560	(有)宮城組/tel.49-3765	伊江ペイント/tel.49-3808
(有)丸仲土建/tel.49-5438	(株)金城鉱山/tel.49-3803	島ペイント/tel.49-3288
(有)大城建設/tel.49-2100	共立建設(株)/tel.49-5822	伊江電気工事社/tel.49-2306
(有)丸山組/tel.49-2876	エムエープランニング/tel.49-5288	島袋電設/tel.49-2088
(有)蔵下組/tel.49-2450	和土建/tel.49-2754	新島電気水道工事社/tel.49-3444
(株)輝男建設/tel.49-2842	(有)城山土木/tel.49-2630	内間設備/tel.49-3062
(有)伊江島開発/tel.49-2653	名嘉山工務店/tel.49-5817	防水塗装サキハマ/tel.49-5528

※その他、本村で継続的に建設及びリフォーム業を営んでいる個人事業者。

詳しいお問い合わせは 建設課 まで ☎49-3162

※住宅改修の内容によっては、介護保険が適用される場合もありますので、事前にご相談下さい。

【お問い合わせ】伊江村地域包括支援センター(住民課内) ☎49-2002

補聴器の購入費を助成します

伊江村加齢性難聴者補聴器購入費助成事業

目的

聴力機能の低下により友人や家族等とコミュニケーションに不安がある方へ閉じこもりを防ぎ、認知症予防や地域活動の日常生活や社会参加を応援します。



助成要件(すべて満たす方)

- ①伊江村に住民登録があり現に居住している65歳以上の方
- ②耳鼻咽喉科の医師から両耳40dB以上の難聴で補聴器の装用が必要と認められた意見書の提出が可能な方
- ③障害者手帳(聴覚)に該当しない方

助成額

〈補聴器本体1台分の購入費の範囲内〉

- 非課税者・生活保護受給者:上限5万円
- 上記以外の対象者:上限2万5千円

※助成は一人1回限りです。

補聴器本体
購入費対象



注意

購入後の申請は該当しませんので、補聴器購入をご検討されている方は
まずご相談ください。

お問い合わせ 住民課 ☎49-2002

軽度・中等度難聴児補聴器購入費助成事業

目的

身体障がい者手帳の交付対象とならない軽度または中等度の聴覚障害のある児童に対し、補聴器購入の一部を助成します。



助成要件(すべてを満たす18歳未満の児童)

- ①村内に住所を有する児童
- ②両耳に聴力レベルが30デシベル以上70デシベル未満の児童
- ③補聴器の装用により、言語の取得第一歩の効果が期待できると医師が判断した児童など

注意

購入後の申請は該当しませんので、補聴器購入をご検討されている方は
まずご相談ください。

お問い合わせ 福祉課 ☎49-3160



熱中症を予防しよう！



熱中症は、室温・気温が高い中での作業や運動により、体の水分や塩分のバランスが崩れ、脱水になるなど、体温調整が難しくなります。皮膚からの熱が逃げにくくなったり、喉の渴きを感じにくくなったりします。気づかぬうちに脱水が進み、熱中症を発症していることがあるため、注意が必要です。

予防が大切！熱中症 !!

熱中症の危険性が極めて高くなると、テレビやラジオ、スマホを通じて、「熱中症警戒アラート」が発表されます。

日中は、外出を避け、エアコン使用中もこまめに換気し、日頃から暑さに備えた体づくりと、体調管理をしましょう。高齢者や子どもは、熱中症になりやすいと言われています。周囲の方からも積極的な声かけをお願いします。

「熱中症警戒アラート」は、環境省のLINE公式アカウントで確認することができます！



LINE



尿の色を確かめよう!!

問題なし！

普段通りに水分を摂取しましょう。

問題なし！

コップ1杯の水分を取りましょう。

1時間以内に250mlの水分を取りましょう。

屋外や発汗時は、500mlの水分を取りましょう

今すぐ250mlの水分を取りましょう。

屋外や発汗時は、500mlの水分を取りましょう

今すぐ1000mlの水分を取りましょう。

この色より濃い、赤茶色が混じっている時は診療所へ相談しましょう

水分は、カフェインを含まない麦茶やお水を選びましょう。スポーツドリンクは汗をたくさんかいたときに飲みましょう。



おかしいな？ と感じたら… 熱中症の応急処置！



①涼しい環境へ移動する

風通しのよい日陰や
エアコンのある屋内



②衣服を緩め、体を冷やす

体からの熱を逃がし、首や
脇の下、足の付け根を冷やす



③水分や塩分を補給する

冷たい水やスポーツドリンク等を与える
(ただし、意識がはっきりしていない時は禁止！)

④医療機関へ運ぶ

意識がない、水が飲めない時は、
すぐに医療機関に搬送する！！



厚生労働省

熱中症予防のための情報・資料サイトはこちらから

問い合わせ先

医療保健課 ☎49-5000



世界禁煙デー

令和6年5月31日

&

禁煙週間

令和6年5月31日～6月6日

世界保健機関(WHO)では、5月31日を「世界禁煙デー」と定め、喫煙しないことが一般的な社会習慣となることを目指した「たばこか健康かに関する活動計画」を世界的に実施しています。

厚生労働省においても、平成4年から世界禁煙デーに始まる一週間を「禁煙週間」と定めてさまざまなキャンペーンを実施しています。今年度は、「たばこの健康影響を知ろう！～望まない受動喫煙の無い社会を目指して～」を禁煙週間のテーマとしています。

喫煙に関する法律が変わりました

(健康増進法 2020年4月1日より)

- 「多くの人が利用するすべての施設」については原則、屋内禁煙。
- 学校、病院、行政機関については、敷地内禁煙となります。

敷地内禁煙！



禁煙を考えている方は…

喫煙している方の中には、ご自身やご家族の健康のために、タバコの本数を減らしたり、加熱式タバコへ変えたりなど、すでに取り組みをされている方も多くいらっしゃいます。

しかし、間違った禁煙の方法は、継続が難しくなるだけでなく、自身の健康を害する恐れがあります。医療保健課では、禁煙に興味のある方が、本人に合った方法で禁煙出来るようにお手伝いをすることが出来ます。お気軽にお問合せ下さい。

お問い合わせ：医療保健課 ☎49-5000

望まない受動喫煙の防止

受動喫煙とは、喫煙者の周りにいる人が、自分の意思に反してタバコの煙を吸ってしまうことです。喫煙よりも受動喫煙によるたばこの煙の吸い込みの方が、健康に害を及ぼすことが分かっています。そのため、乳幼児や妊婦の健康への影響が深刻な問題となっています。

受動喫煙の影響

- ・ぜんそく
- ・中耳炎
- ・流産
- ・アトピー性皮膚炎
- ・乳幼児突然死症候群(SIDS)



伊江・川平駐在からのお願い



① 農工機具・資材の保管管理の徹底について

村内において農工機具や塩ビ管などの資材が無くなっているとの話があります。

農家や業者にとって大切な資機材なので、鍵付きの倉庫に保管するなど、保管管理の徹底をよろしくお願いします。

合わせて同件に関する情報がありましたら駐在所へ連絡お願いします。

② 陸上げされた船について

大口港に陸上げされた船に対して、タイヤのパンクやバッテリーの盗難があります。船の持ち主にあたっては、船内に貴重品等は置かず、船の備品等も保管管理の徹底をし、同件に関する情報を駐在所へ連絡お願いします。

③ 建物ガラスへの投石による損壊事案の発生について

B&G海洋センターの窓ガラスが何者かに投石により割られる事案が発生しています。

窓ガラスを破壊する行為は、器物破損または建造物損壊にあたります。

同件の情報を駐在所へ連絡お願いします。

○川平一五六番地
〔伊江村人材育成会〕
○東江前二八二番地
故母儀保裕子様の香典返し
故友寄千成様より
故母友寄和子様の香典返し

御寄附御礼



2024[令和6年] 6月 いえじま むらのカレンダー



各種イベント・相談等は中止または延期になる場合がありますので、ご了承ください。



【設置場所】ハイビスカス園:322.0mm／伊江島空港:328.5mm／西崎公民館:303.5mm
【備 考】最高雨量 4月5日 60.0mm(場所:西崎公民館)

昨年実績

【設置場所】ハイビスカス園:137.5mm／伊江島空港:153.0mm／西崎公民館:138.0mm
【備考】最高雨量 4月19日53.5mm(場所:伊江島空港)

広報紙を読もう 連携企画 第4弾

問 伊江村の人口と生の数どちらが多い? 答えは議会広報「いえそん」No185号に掲載!